

「何とか家を」「健康が不安」「年金だけでは」
「介護の苦勞」「店舗本設」「子育て費用」
「貝毒被害」「税金の負担」「道路の要望」など

一人ひとりの声
現場・地域の要望を

まっすぐ 議会と市政に 届けて実現

市民に寄り添いブレずに活動

実績はバツグン

日本共産党の原点は住民の苦難軽減。そして、住民との共同が信条です。陸前高田市議団はこの四年間も、市民の苦勞に心を寄せ、住まいや暮らしの安心、復興や子育てなど、みなさんの声、地域の要望を市政に届け、その実現に全力をあげてきました。

この4年間
日本共産党市議団の
活動と実績

●何よりもいのちと暮らしを守って

医療費免除、県立病院の再建、家賃軽減

震災で助かった命。何よりもいのちと暮らしを最優先に、被災者の医療費免除が継続されています。震災直後から求めてきた県立高田病院の再建も実現しました。

県や市独自の支援制度を活用し、住まいの再建、高台移転が大きくすすみ、共働き世帯などへの市営住宅家賃の大幅軽減も被災地で初めて実施。

●子ども医療費の大幅拡充

『窓口無料』小学生まで拡大など

日本共産党が繰り返し返す質問「は今年から小学生までに広がりました。また、所得制限も撤廃され、助成対象も高校生までに拡大。すべての子どもが対象になり

ました。このほか、就学援助制度の入学準備金の入学前支給や、市独自の奨学金を増額し、返還の免除制度も実現しました。

●国民健康保険税

値上げせず『据え置き』に

一貫して国保税を取り上げてきた党市議団。安倍政権による国保改悪で値上げの危険もありましたが、市では、国保基金を使うことで昨年度も今年度も「据え置き」を判断。

●地元事業者への支援

仮設店舗延長・住宅リフォーム助成拡充

中小企業庁への直接交渉により、仮設店舗の期限延長が実現。「住宅リフォーム助成」は、年六〇件を超える利用件数で、

今年度補助対象を拡大。人気の米崎リンゴの果樹園造成補助や共済掛金補助も実施中です。

市民と力あわせ 市政を動かす!

貝毒検査費用への助成実現

去年、二枚貝の貝毒の長期発生で、漁民は大被害に。市議団はただちに現場の漁民とともに市に直接実情を訴え、自己負担だった検査費用への助成が県内で初めて実現。地元漁業の支援となっています。

自家給水設備への補助も実現

生出の未給水地区では、自家水設備への支援を求める署名を住民とともに集めて市長に要望しました。昨年度から上水道が整備されていない地域での整備費用の8割を補助する制度が創設。すでに矢作、横田、米崎で利用されています。

請願も市民の立場で対応

「学童クラブへの支援」をはじめ、「消費税増税反対」、「年金削減反対」、「TPP反対」などの請願に、しっかりと意見を述べ賛成してきました。

日本共産党
陸前たかた民報

2019年8月11日 第486号

発行：日本共産党陸前高田市委員会 高田町字西和野24-1
電話：55-5512 ※日本共産党の活動をお知らせします



藤倉たいじ



大坪涼子



いせ純

日本共産党 陸前高田市議団